

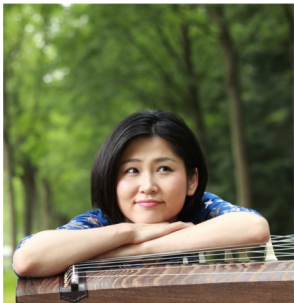


駒田 早代 津軽三味線

1999年生まれ。三重県出身。7歳より津軽三味線、10歳より民謡、16歳より長明三味線、長明を始め。津軽三味線・民謡を松田隆行師、長明三味線を行屋五郎師、長明を行屋勝興親師に師事。2022年東京藝術大学音楽学部邦楽科を卒業。2023年行屋五郎師の名を許される。

現在は全国各地で演奏活動をしながら古典からオリジナル曲、現代曲まで様々なジャンルに挑戦し、幅広い層から支持を集める。中学生の頃、足で太鼓を操る《足太鼓》をオリジナル楽器として発案。弾き語りに加え、足太鼓を使って一人三役のスタイルでも舞台を盛り上げる。三重、京都、東京の3か所しご橋古宅を持つ。

2019年 第38回津軽三味線世界大会女性16歳級 優勝 2020年 NHK民謡魂ふるさとの唄出演 2020年 JAPAN CONNECTS HOLLYWOOD presents Who's Got Talent2020ファイナリスト選出 2021年 NHK WORLD JAPAN On Demandに出演 2022年 下北沢ア・スズナリにて金守珍演出「さんせう太夫」舞台出演 令和5年度・令和6年度日本民謡協会第2期「民謡アンパサダー」に就任 2023年 駒田早代初の教則本『かっこよく弾きたい!津軽三味線のすべて』を株式会社ヤマミュージックエンタテイメントホールディングスより出版 公式アカウントはこちら ▶<https://lin.ee/kkS1wWd> HIはこちら ▶<https://sayo-komada.com/> ファンクラブはこちら ▶<https://sayo-komada.bitfan.jp/>



木原 朋子 箏

1986年広島県生まれ。4歳よりピアノ、15歳より箏、16歳より地明三味線を始める。若岡史子師に師事。エリザベト音楽大学卒業。同大学院修士課程修了。脇田子箏、岡村慎太郎師、沢井一恵師に師事。NHK邦楽オーディション合格。第19回賢順記念全国箏曲コンクール銀賞及び福岡県知事賞受賞。アフィニス音楽祭、NHK新春コンサート出演。「ATOWA」メンバーとしてパリJapan Expoに出演。

2009年、アルゼンチン出身チャラંગ奏者Diego Jascalevichのプロジェクト「world of strings〜世界の音がひとつになる。」を開始。アーヘン音楽祭、WDR(ケルン西部放送局)放送に出演。2015年、橋本真秀氏のKOTOプロジェクトの奏者に抜擢、ピーター・アースン(Dr.)、タイガー大越(Tp.)、菅原久仁義(Fr/Vr)らとレコーディングに参加。CD『輪音〜WAON〜』は全米200のラジオ局で放送。国内ではJAZZ LIFEで絶賛、高評価。

2023年 米園ツアー。メッツソプラノのキースティン・チャヴェス教授の招聘によりアリゾナ州フェニックス Japanese Friendship Garden、ソルトレイクシティのユタ大学等で演奏。

そのほかにも、出音大社の新型コロナウイルス退散祈願演奏、和とラテン音楽融合ユニット「Walatino(ワラティノ)」など多くの活動を行っている。事由院教師、比治山女子中学・高等学校非常勤講師、エリザベト音楽大学講師、音楽教室「Tomoko Music School」主宰。▶<https://tomokoto-music-st.jimdofree.com>



としま区民センター

所在地・交通アクセス

住所 〒170-0013

東京都豊島区東池袋1-20-10

交通 JR他各線「池袋駅」(東口)より徒歩7分

会場 多目的ホールへは、

エレベーターで8Fにおいてください。

